

すくわくレポート（ゴーヤの収穫）

令和7年7月31日（木）



6月に砂場横の花壇に植えたゴーヤの苗も、今ではフェンスいっぱい緑のカーテンに！そこで、夏の預かり保育に来ている子ども達とゴーヤの収穫をしました。「どのゴーヤが食べごろかな？探してみよう！」と園長先生を先導に、ゴーヤのフェンスへ。「たくさんぶら下がっているね」「どうやってとるの？」とさっそくみんな興味津々です。ハサミで順番に収穫が始まると、待ちきれないお友達もいて「引っ張ったらとれちゃった」といいながら、採れたゴーヤを手に笑顔を浮かべていました。



ゴーヤを手にしたお友達は、手ですりすりして採れたゴーヤのでこぼこの肌を感じています。「どんな匂いがする？」と聞くと、自分で採った喜びからか「おいしい匂い」や「変なおいがる」など反応は様々です。お迎えの時間になり、お母さん達がお迎えにくると、「見て見て、これ今日採ったの！」とさっそく子ども達から喜びの声が上がりました。みんな集まって園長先生が採れたゴーヤを半分に切って中を見せてくれると、薄黄色のほわほわした物の中に白い種が沢山入っていました。外はでこぼこ、中はふわふわ、匂いは様々な感想があがるゴーヤを、最後はご自宅で味わって、五感でゴーヤを体感してほしいものです。



幼稚園では花々を飛び交う蝶や虫たちが受粉を手伝ってくれているのか、赤ちゃんゴーヤがどんどんなり、すくすく育っています。まだまだこれから夏本番。ゴーヤ収穫の夏は続きそうです。夏の預かり保育お待ちしております。